

評 定 書 (工法等)

申込者 丸井産業株式会社 代表取締役 下瀬 ゆみ子 様

件 名 梁貫通孔補強材「MAXリンブレンK型」

令和6年3月21日付けで評定の申し込みのあった本件については、当財団コンクリート構造評定委員会（委員長：林静雄）において審査の結果、評定申込事項に係る技術的基準に照らし妥当なものと評定します。

なお、本評定書の有効期間は、本評定日より令和11年5月14日までとします。

令和6年4月17日



記

1. 評定申込事項

本件は、円形孔を有する鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の梁の孔周囲に「MAXリンブレンK型」と称する開口補強筋を用いて補強した場合の当該梁の鉄筋コンクリート造部分の孔周囲のせん断終局強度の算定設計、施工要領及び製造基準に関する一般評定の申し込みがなされたものである。

2. 評定の区分 更新

3. 変更の内容

- 1) 準拠規基準等を最新版に変更
 - ・建築物の構造関係技術基準解説書（2020）
 - ・建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 鉄筋コンクリート工事（2022）
 - ・鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説（2021）
 - ・建築構造設計基準（令和3年版）
 - ・公共建築工事標準仕様書（令和4年版）
- 2) 表現の修正および変更

上記項目以外は既評定書（BCJ 評定-RC0184-06）のとおり

4. 備 考

本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。また、本評定は申込者による自主管理方法について行われたものであり、受入れに際しては、工事管（監）理者の判断による受入検査が行われることを前提としている。

以上